

Q 町長のまちづくりに向けた 今後のビジョンは

A 復旧復興を最重要課題とし、町の 維持発展に対応していく



松浦和子議員

問 平成28年度を
町長就任1期目
の締めくくりの年とし
ての抱負と、まちづく
りに向けた今後のビジ
ョンについて伺う。

町長 震災からの復
旧復興を進める
ことを最重要課題とす
る。また、道の駅整備

とともに、「歴史まち
づくり計画」ではハー
ド面も含めて取り組
む。さらに、「地方創
生総合戦略」と「人口
ビジョン」の実現に向
けた取り組みや少子高
齢化への対応、農林商
工業の振興、教育の振
興などで各種事業を推
進したい。

子どもたち
が持っている
「生きる力の芽」を育

子育て世代に 魅力ある行政 サービスを

問 女性の子育て
支援の立場から
藤田保育所について伺
う。

健全育成、性格形成
の重要な場として、未
来を担う子どもたちと
保育士はどのような雰
囲気づくりと心構えで
向き合っているか。ま
た、保護者との信頼関
係に自信はあるか。

教育長 子どもたち
が持っている
「生きる力の芽」を育

むとともに、一人一人
の育ちをとらえた保育
計画を作成し、職員の
共通理解を図っている。
保護者との信頼関係
については、質の高い
保育を目指し各種研修
に積極的に参加し、保
護者とのコミュニケーション
のための、クラス
ごとのたよりの発行、
保護者懇談会の開催を
行っている。保育所は
家庭の保育を補うとい
う基本を踏まえ、保護
者と連携しながら保育
を進めている。

また、町単独の事業
として「乳幼児の育成
支援事業」「くにみ幼
稚園通園助成事業」が
ある。

問 放課後子ども
クラブ施設のト
イレを和式から洋式に
改修することは、喫緊
の課題として、来年度
の計画で可能か。

幼児教育課長 児童の健
康管理の観
点からも洋式トイレの
改修について今後も計
画的に検討していく。

問 子育て世代に
対する行政サ
ビスの現状を伺う。

幼児教育課長 妊婦健診
の公費負担
を16回分払い、生後4
か月までは「乳幼児家
庭全戸訪問事業」を実
施している。保育所内
には「子育て支援セン
ター」を設置し、「一
時預かり事業」などを
行っている。

また、町単独の事業
として「乳幼児の育成
支援事業」「くにみ幼
稚園通園助成事業」が
ある。

今後、町子育て支援
サービスをまとめたパ
ンフレットを作成し、
来年度からの周知に努
めたい。

認知症初期集中 支援チームの 設置は

問 国は平成30年
4月までに全国
の自治体に「認知症初
期集中支援チーム」を
設置予定だが、町とし
ては支援チームの設置
に向けて作業を始めた
のか。

公立藤田
総合病院に
新たに設置された認知
症高齢者医療対策室と
連携し、認知症初期集
中支援チームの設置に
向けた相談・検討を始
めたところである。検
討にあたっては、桑折
町との共同設置の協議
も予定しており、来年
度中にチーム体制を整
備し、平成29年度から
開始したい。





松浦常雄議員

Q 平成28年度予算編成の基本方針は

A 各種計画に位置付けされた施策を具現化する

問 平成28年度の予算編成について、町が抱えている課題は何か。

ある。さらには、今後10年におよぶ「歴史まちづくり計画」の具体的な整備の推進、「人口ビジョン」「地方版総合戦略」の具体的な推進などが、早急に取り組んでいかなければならない課題と認識している。

問 平成28年度の予算編成の基本方針は。

国の集中復興期間が今年度で終了し、これまで以上に財源確保が厳しい状況が想定される。「第5次国見町振興計画」「人口ビジョン」まち・ひと・しごと創生総合戦略」など各種計画に位置づけされた施策を具現化するため、あらゆる方策を講じ財源確保に努めることなどを念頭に置き、新年度の予算全体の組み立てを行っていく。

問 町政を推進していく財源をどのように確保するのか。

総務課長 震災以降、除染対策にかかる国・県支出金の割合が増加し、財政規模は膨らんでいるが自主財源総額はほぼ横ばいである。各種事業の取り組みについては、国・県支出金が充当できる事業で対応し、起債についても交付税措置のある有利な起債を充当できよう努力したい。

農産物の今年の出来具合と風評被害対策は

問 今年度のあんぽ柿の生産見込み数量と価格、および昨年度との比較は。

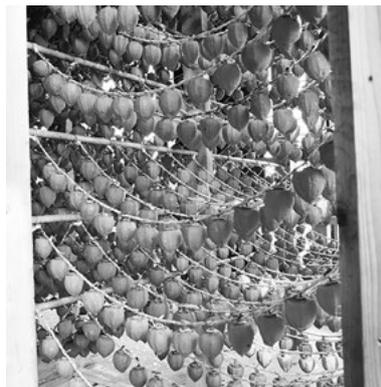
今年度のあんぽ柿の生産見込み数量と価格、および昨年度との比較は。

産業振興課長 震災前の出荷量と価格と比較すると、まず出荷量は、平成22年の203トンに対し平成26年が66トンで約33%の実績、今年度は95トンで約47%の出荷見込み。26年度と27年度を比較すると、約44%の増加見込みである。

問 農産物の風評被害は、弱くなっているものがあるのか。

被害は、弱くなっているものがある。桃のせん孔細菌病の対策について、今年度の米の生産高と1俵当たりの価格の見込みと低価格への対策について

※その他、以下のよう
な質問がありました。
・桃のせん孔細菌病の
対策について
・今年度の米の生産高と
1俵当たりの価格の
見込みと低価格への
対策について



あんぽ柿も産地再生に向けた取り組みが進む

産業振興課長 まず、各種農産物の放射線対策を徹底的に実施し、安全安心を担保している。また、トップセールスなどを通して町産の農産物の安全安心やおいしさを対外的に積極的にアピールし、風評被害対策に取り組んでいる。